

(1) 北側(五反田驛方面より)見た跨線橋。

東大崎橋架設工事

東京府土木部 尾崎 義一
橋梁課長

〔1〕位置及路線名

東京市品川区大崎五丁目、省線大崎驛附近
都市計畫線一等大路第三類第20號線。

〔2〕構造

本橋梁は省線山手線を跨ぐ跨線橋と其前後
取付高架道路とより成る。

A・跨線橋

型式 グルバー式鋼钣桁。

橋長 38.70m。

有効幅員 23.00m。

上部構造 鋼钣桁8連(中心間隔3.00m)を
架し鐵筋コンクリート床版を設く。鋪装
は車道アスファルト・ブロック、歩道モ
ルタル仕上。

下部構造 基礎は橋臺橋脚とも杭打基礎、
橋臺は鐵筋コンクリート造、橋脚は兩端
鉸を有する鋼柱である。

B・取付高き道路

型式 鐵筋コンクリート框。

延長 約200.00m。

有効幅員 22.00m。

上部構造 鐵筋コンクリート框7列。床版
鐵筋コンクリート、鋪装は車道が小鋪石、
歩道はモルタルである。

下部構造 基礎杭打基礎である。

〔3〕工費

橋脚基礎工事(鐵道省委託) 17,000圓
鐵部製作運搬(三菱重工業株式会社請負)
39,000圓

跨線橋橋臺並に高架道路(戸田組請負)
260,750圓

計 317,250圓

〔4〕工期

工事着手 昭和9年9月

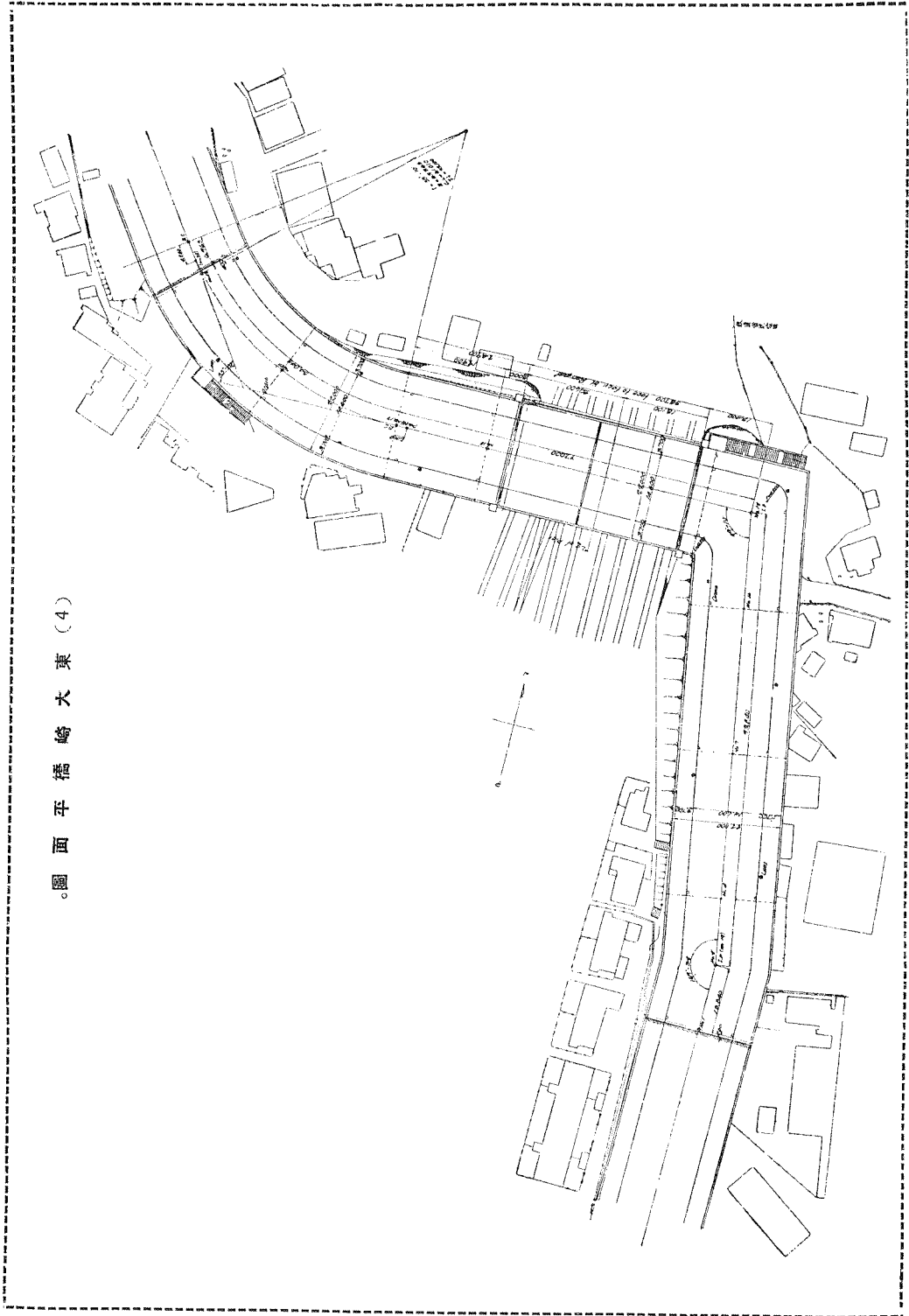
同 竣功 昭和11年8月



(2) 東側高架道路(屈曲部
附近)より跨線橋を望む。

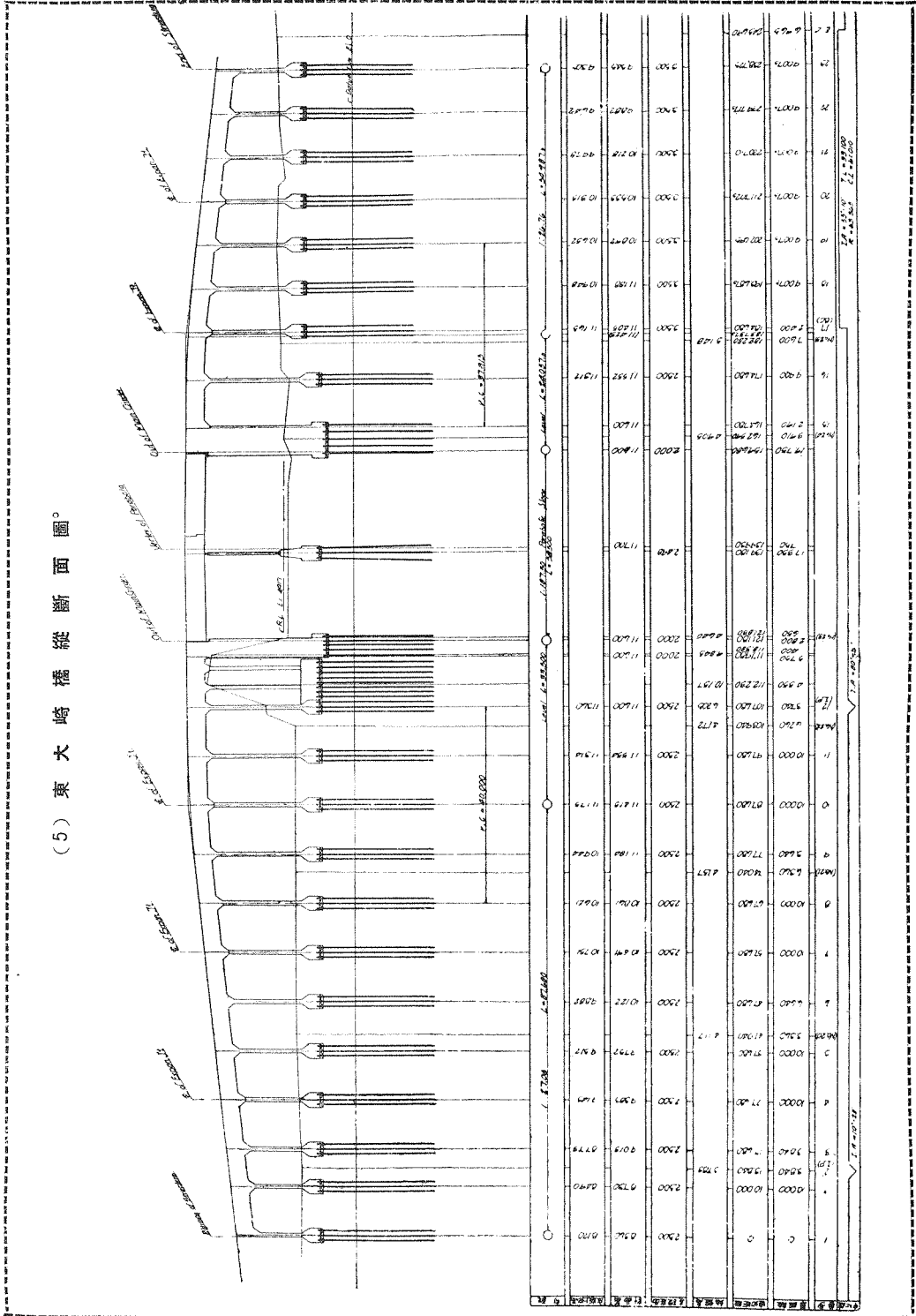
(3) 西側高架道路(彎曲部
分)より跨線橋を望む。





。圖面平橋崎大東(4)

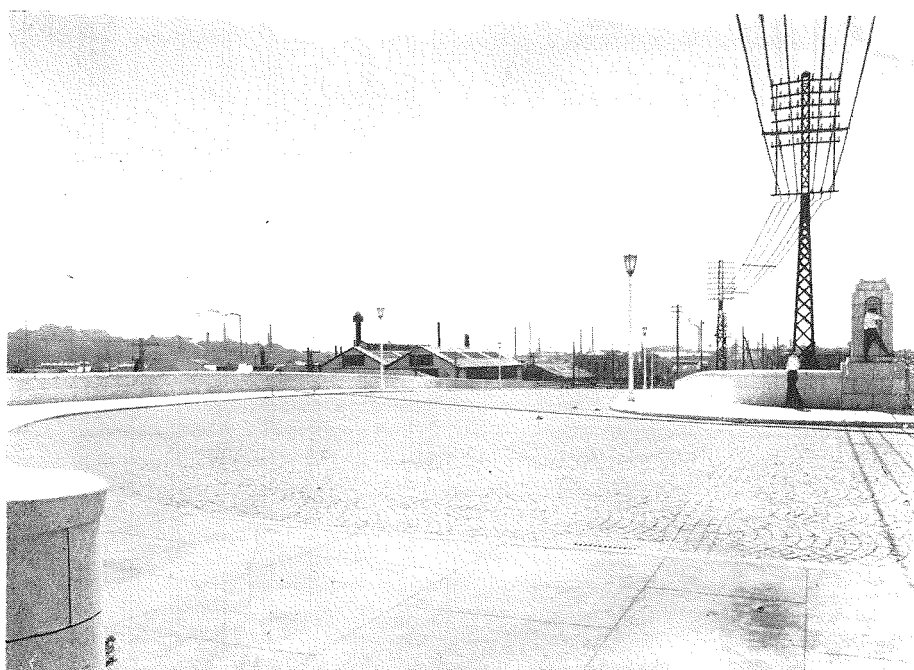
(5) 東大崎橋縱斷面圖





(6)

東側高架
道路側面



(7)

東側高架
道路上部



(8)
東側階段
附近。



(9)
高架道路
の下部。